

# 高松農業高校生を対象とした現場見学会へ参加しました！

令和5年11月30日



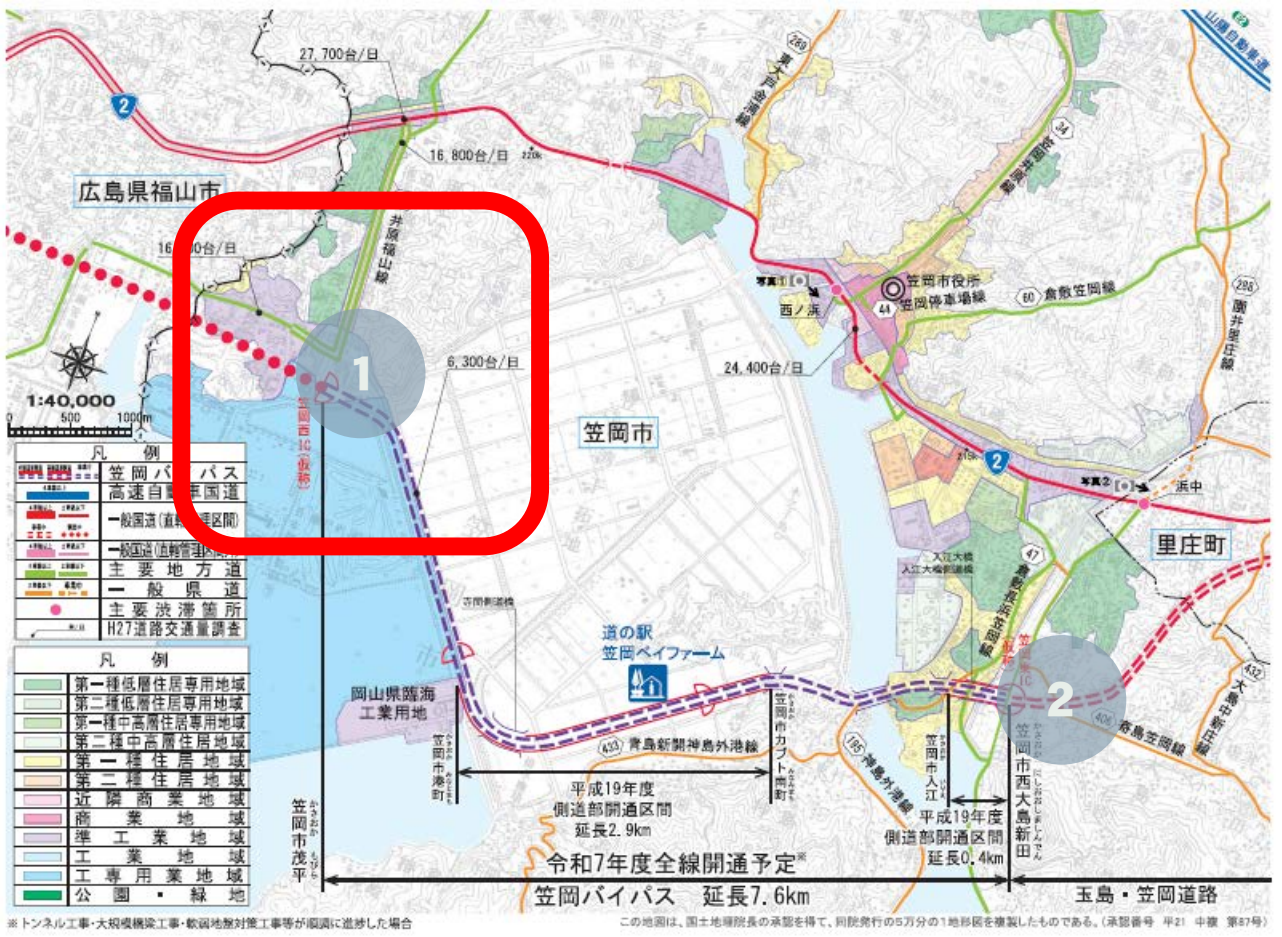
11月20日（月）に行われた、**県立高松農業高校**の生徒を対象とした、**笠岡バイパス**、**玉島・笠岡道路**の工事現場見学会へ参加しました。

## 見学場所



- 1 令和4年度笠岡バイパス茂平地区第7改良工事  
（笠岡バイパス）
- 2 令和4年度玉島笠岡道路西大島高架橋鋼上部工事  
（玉島・笠岡道路）





\*トンネル工事・大規模構架工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 甲21 中覆 第87号)

まずは**笹岡バイパス**の現場です。







当事務所の職員による**事業概要の説明**から始まりました。

説明している職員も工業高校の出身です。



続いて工事内容説明を株式会社天野産業の方から行いました。

今回の現場では「**地盤改良工事**」が行われています。

### 質疑応答のようす

? 楽しい現場はありますか？

A 楽しい現場というか、やりがいのある現場は  
沢山ある

? 取った方がいい資格はありますか？

A 玉掛の資格や小型クレーンの資格は  
高校生でも取得可能で就職しても役に立つ





いよいよ**地盤改良工事**の現場です！！

全部で**1104本**の**杭**を打っているそうです。

## Point! ▶ **地盤改良とは？**

施工している現場は海に面しているため地盤が緩く、そのまま道路を作ると道路の重みで段々と地面が沈んでしまいます。

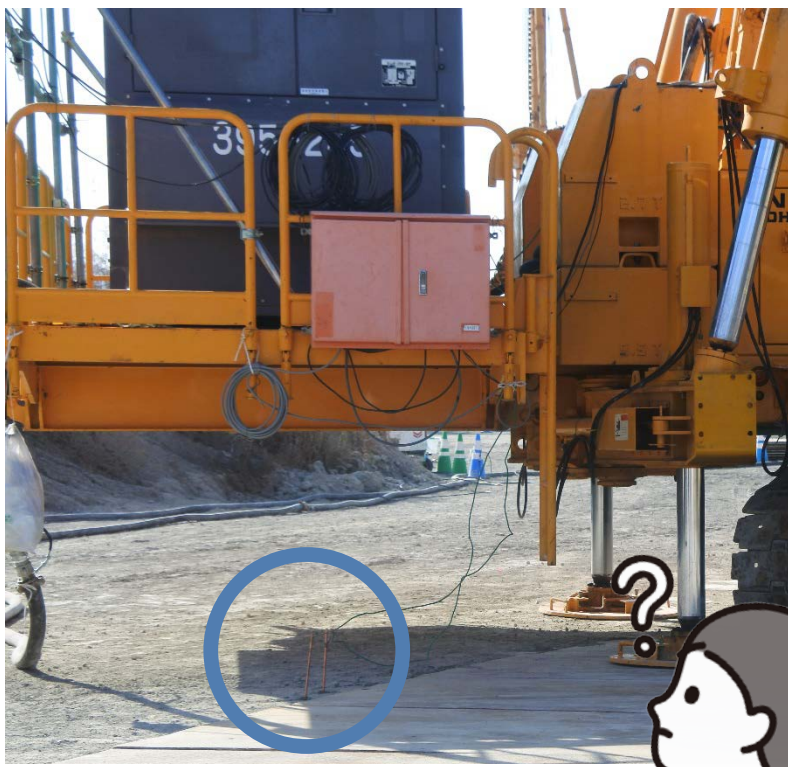
それを防ぐために、**コンクリートで作る杭を地中に設置して沈下を防ぐ**ものです。

見学している間でも、次の杭の設置に移っていましたが、杭を設置する場所は座標で管理され、

オペレーターの方がモニターで杭の座標位置を確認しながら、機械の位置を調整（操作）しているそう。

**ICT技術**の導入が進んでいました。





見学の中で、重機から出た地面に刺さっている棒は何か？という質問がありました。

避雷針とのことです。

続いて玉島・笠岡道路の現場へ移動しました。



※トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平21 中観 第87号)





こちらの現場では、**橋の上部工事**が行われています。







先ほどの現場と同じように、当事務所の職員による  
**事業概要の説明**から始まりました。

続いて株式会社駒井ハルテックの方より  
**工事内容の説明**です。



そしていよいよ工事現場の見学です。

まずは3班に分かれました。

それぞれの班で以下の内容を見学しました。



**鋼橋の施工方法を説明するブース**

**最新技術（BIM/CIM）を説明するブース**

**高所作業車の乗車体験**

## 鋼橋の施工方法を説明するブース



こちらでは、現在までの施工の状況の説明や、施工方法の詳しい説明が行われていました。



たくさんの写真を使用して説明されています。

## 最新技術（BIM/CIM）を説明するブース



こちらでは、橋の上で作業をしている作業員から送られてくる、リアルタイムの映像を確認していました。



こちらでは、モニターを使用して、工事内容の詳しい説明や、工事のシミュレーション動画などを説明していました。



## 高所作業車の乗車体験



こちらでは、高所作業車の乗車体験をしています。



安全の為にフルハーネスを装着します！！





だんだんと上がっていきます！！



あっという間に橋と同じ高さまでできました！！





生徒の方は**余裕がある様子**でした。



気づいたら橋よりかなり高くまで上がっています。





私も初めて高所作業車に乗りましたが、一人だけ怖くて腰が抜けてしまいました…。

何なら怖くて目をつぶっている時もありました…。

どちらの現場も大変興味深く、実際の工事の様子を見学する事ができました！！

記事作成：計画課 A